令和５年度　授業改善推進プラン

担当教科（　数学　）　学年（　　1　学年　）

学力調査・アンケート等の課題分析

【質問調査】

・板書や資料（プリントや教材）が分かりやすい（当てはまる・まあ当てはまる：33 名(97%)）

・「わかった」「できた」と感じる機会があり、わかりやすい（当てはまる・まあ当てはまる：33 名(97%)

・自分の考えを発表できる。（当てはまる・まあ当てはまる：32 名(94%)

・授業の最後に学習を振り返る場面がある（あまり当てはまらない・当てはまらない：9 名(27%)

・目標（めあて・ねらい）が示されている（あまり当てはまらない・当てはまらない：7 名(21%)

⇒目標（めあて・ねらい）を見やすく提示する改善が必要。授業の最後の振り返る時間が不十分。

授業等の課題分析

・目標（めあて・ねらい）を見やすく提示することにより、生徒が課題や学習の見通しをもちやすくなり、学習内容の理解や定着に繋がる。（課題に集中して取り組み、自ら進んで学習する姿勢）

・デジタル教科書やｅライブラリを利用し、楽しく学べる環境を作り、家庭学習に繋げる。（計画的に学習を進め、期限までに提出する）

・自らの学習過程を振り返って、評価・改善をする。
（「振り返りシート」や「ワークシート」を活用して具体的に記入する）

目指す授業

ICT 機器を利用し、数学の楽しさや論理的思考を実感し、主体的に学習できる授業

授業改善のための具体的な方策

・目標（めあて・ねらい）を見やすく明確化をし、生徒が見通しを立てられるようにする

・「振り返りシート」や「ワークシート」の工夫

・自らの学習過程を振り返り、次の学びに向かうようにするための個別指導

・ICT を活用した効果的な協働学習

・継続的な家庭学習の提示

令和５年度　授業改善推進プラン

担当教科（　数学　）　学年（　　2　学年　）

学力調査・アンケート等の課題分析

【質問調査】

・「わかった」「できた」と感じる機会があり、わかりやすい（当てはまる・まあ当てはまる：35 名(94%)

・自分の考えを発表できる。（当てはまる・まあ当てはまる：34 名(91%)

・他者の考えや思いを取り入れ、考えを広げ深める。（当てはまる・まあ当てはまる：31 名(84%)

・授業の最後に学習を振り返る場面がある（あまり当てはまらない：10 名(27%)

・学ぶ楽しさを感じる。（あまり当てはまらない・あてはまらない：5 名(13%)）

⇒授業の最後の振り返る時間が不十分。興味・関心をもつような課題設定が必要。

授業等の課題分析

・学習内容の理解や定着（課題に集中して取り組み、自ら進んで学習する姿勢）

・デジタル教科書や e ライブラリを利用し、楽しく学べる環境を作り、家庭学習に繋げる。

・自らの学習過程を振り返って、評価・改善をする。

（「振り返りシート」や「ワークシート」を活用して具体的に記入する）

目指す授業

ICT 機器を利用し、数学の楽しさや論理的思考を実感し、主体的に学習できる授業

授業改善のための具体的な方策

・興味・関心をもてるような社会の事象と結びついた課題設定

・ICT を活用した効果的な協働学習

・継続的な家庭学習で基礎学力の定着化

・課題解決をしたときの相互評価の工夫

・「振り返りシート」や「ワークシート」の工夫

・基礎学力の定着と新しい考えを構築する数学的活動により、数学を学ぶ楽しさの向上

令和５年度　授業改善推進プラン

担当教科（　数学　）　　学年（　　3　学年　）

学力調査・アンケート等の課題分析

【質問調査】
・学ぶ楽しさを感じる（当てはまる・まあ当てはまる：18 名(90%））
・「わかった」「できた」と感じる機会があり、わかりやすい（当てはまる・まあ当てはまる：18 名(90%)）
・板書や資料（プリントや教材）がわかりやすい（当てはまる・まあ当てはまる：18 名(90%））
・授業の最後に学習を振り返る場面がある（あまり当てはまらない・当てはまらない：6 名(30%)）
・他者の考えを取り入れ、自分の考えを広げ深める（あまり当てはまらない：３名(15%)）
⇒発表して自分の考え方を伝える機会が不十分。授業の最後の振り返る時間が不十分。
【学力調査の分析】
・1 次関数の面積と座標、式や図形の証明、規則性、図形（作図、体積、面積の比）の応用問題
　⇒表、式、グラフ、図形などの見方・考え方を働かせた学習内容の定着が不十分。

授業等の課題分析

・自らの学習過程を振り返り、評価・改善をする。
（「振り返りシート」や「ワークシート」を活用して具体的に振り返る）
・自らの考えを発表し、他者の考えを取り入れる（深い学びができる数学的活動の時間設定）

目指す授業

ICT 機器を利用し、数学の楽しさや論理的思考を実感し、主体的に学習できる授業

授業改善のための具体的な方策

・自分の考えを広げるための、ICT を活用した効果的な協働学習
・e ライブラリやデジタル教科書の動画を利用した授業展開
・自分の考えを伝えたり、他者の考えを取り入れたりして、新しい考えを構築する数学的活動
・他領域と結び付けた課題を扱い、図、表、式など多様な考えができる課題解決演習
・「振り返りシート」や「ワークシート」の工夫
・自らの学習過程を振り返り、次の学びに向かうための個別指導